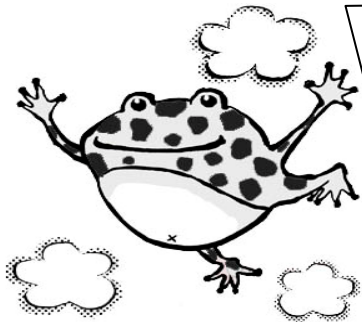


かえる便り 28年度11号

平成28年7月6日

盛夏の候、皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

昔から自分を高めたいと思う人は、真夏の暑さの中や酷寒の早朝に稽古して“克己心”を養っています。誰しも真夏には“暑い”と口にしますが、その暑さの中で試合をしなくてはならないのですから、暑さに耐え自己の能力を最高に発揮できるよう鍛えることが重要です。インターハイが行われる時期は大変な暑さに見舞われることが多い。その暑さの中で全国の強豪と戦うことは、多くの事を生徒に学ばせてくれると思います。その暑い夏に全国を肌で知った生徒の中には、目を見張るような成長をすることがあります。全国に出られない人は、どのような努力をしなくてはならないのかを具体的に知らないのが、妥協することが多いですね。



“努力したことで、得られるものは本当にたくさんある。努力の成果はピッチの上だけに現れるものじゃない。例えば、努力する過程での人との出会いも成果の一つ。他人から見れば、気がつかないような小さなことであっても「成長出来ている」「良くやった」と感じることで、ちっちゃな幸せを積み重ねていくことが大事なんだ。”長友選手の言葉です。私自身、出会いにより人生が変わったと思います。

私達の心構えが行動・習慣・性格・運命に大きく関わることを再三記してきました。マザーテレサが同じような事を言っています。心したいものです!!

思考に気をつけなさい それはいつか言葉になるから。

言葉に気をつけなさい それはいつか行動になるから。

行動に気をつけなさい それはいつか習慣になるから。

習慣に気をつけなさい それはいつか性格になるから。

性格に気をつけなさい それはいつか運命になるから。

克己とは、“怠けたい”、“楽をしたい”など、己の欲求や感情に克つことをいいます。しかし、人は自分に克ちたいと思っても楽な方に流され易いですね。でも、良い集団に所属している人の多くは、仲間の真摯な取り組みに刺激を受け努力することが多々あります。そのような集団にしたいと思うのは、私だけでしょうか？